

こども人権教室の実施

多治見人権擁護委員協議会 土岐地区部会

本年度は、新型コロナウイルス感染流行によるいわゆる「コロナ禍」によって中断していた「こども人権教室」を再開することが出来ました。これは土岐市内のこども園、幼稚園、保育園に通う未就学児を対象に、人権啓発を行う取り組みです。現在までに、11月20日（木）に土岐市立駄知小学校附属幼稚園、12月11日（木）に土岐市立妻木こども園の2か所で実施しました。



内容は子供たちが楽しみながら人権意識の芽生えにつながるようなプログラム「お話『マークのおはなし』」「電子紙芝居『みんなありがという』」「エプロンシアター『ともだちほしいなおおかみくん』」で構成しました。



また、土岐市立妻木こども園では、「人KEN まもる君」と「人KEN あゆみちゃん」が登場し、子供たちから大きな歓声が揚げられました。私たち自身も楽しい時間を過ごすことができました。

こころよくお招きいただいた各園の皆様にはお礼を申し上げます。

